

小代焼一先窯 山口友一陶展 開催のご案内

このたびギャラリー・ヘプタゴンにて小代焼一先窯 山口友一陶展を開催いたします。

熊本県・小岱山の麓で400年の歴史を持つ小代焼。一先窯はそのひとつであり山口友一は小岱山より採取した土作り・釉薬づくりから一貫して自らで行います。

初代である父・山口耕三より小代焼の伝統を受け継ぎながらも、自己表現として新たな作品作りを模索し日々作陶に励んでいます。

小代焼は主に鉄分の多い小代粘土を用い、藁灰釉を流し掛けてできる重厚感のある表情が特徴です。

その重厚さとポップさ・シャープさを合わせもち、正に伝統と現代的な感覚とを融合させているのが山口のつくる器の最大の特徴です。

本展では近年取り組んでいる、藁灰釉にちなんだ“稻妻”や本人が子どもの頃からよく落書きしていたというドクロマークなどユニークなモチーフを器に落とし込み、さらに作家性が表れたものを中心に様々な器を展覧・販売いたします。

また使いやすさや触感にもこだわった山口の器を体感していただけるよう、会期初日に山口の器を用いてコーヒーイベントを開催いたします。

この機会にぜひご高覧ください。

【展覧会詳細】

会期 | 2026年1月24日(土)～2月8日(日)

時間 | 12:00～18:00

休廊日 | 1/29・2/5(木)

コーヒーイベント | 1/24 終日・予約不要

(コーヒーの提供は珈ノ介コーヒ様・お菓子は和菓子店青洋様)

会場 | Gallery Heptagon (ギャラリー・ヘプタゴン)

〒602-8175 京都市上京区下立売智恵光院西入中村町523

TEL : 080-7583-3388 info@heptagonworks.com www.heptagonworks.com





《小代藁灰翠釉8寸皿》
《青小代8寸皿》
《小代藁灰翠釉ゴブレット》



《小代藁灰翠釉壺》



《つぶ化粧緑釉・つぶ化粧白マット釉 器等》

山口友一 | Tomokazu Yamaguchi

2008年 小代焼一先窯にて父・山口耕三に師事
2011年 熊本県内の窯元にて3年間修行
2014年 熊本県くらしの工芸展 伝統工芸館賞受賞
2015年 熊本県伝統工芸館にて初個展
以降、個展・グループ展多数